

腎生検を受けられる

患者用クリニカルパス P1/2

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)


様へ

月日	月 日	月 日	
経過	検査前日 (入院日)	当日 (検査前)	当日 (検査後)
目標	○心身ともに安定した状態で検査を受けられる		○検査後の安静が守れる ○合併症(穿刺部出血・血腫・血尿・穿刺部痛)出現時、早期に対処される ○安静の制限に伴う苦痛やストレスが緩和する
検査	身長体重測定 採血 採尿		検査5時間後 採血
食事	腎臓病食です		検査2時間後より食事再開
	朝食は 自宅で		
処置・観察	リストバンドを装着します (退院日まで) 弾性ストッキングのサイズを測定し、お渡しします	病棟で以下を留置します ・点滴の管 ・尿道カテーテル(女性のみ) ・フットポンプ(必要時) 時間になれば、看護師が検査室にご案内します	以下の挿入物、装着物があります 尿量、尿の性状を観察します
	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります		
内服・点滴	持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください		以下の点滴を行います ・抗菌薬 ・止血剤
行動	制限はありません シャワー、洗髪をします	以下の検査準備をします ★シャワー浴 検査着に着替え 弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し	検査後2時間、絶対安静です 検査2時間から、ベッド上安静です(仰向けギヤッジアップ可) ※5時間後の採血結果で、穿刺部を下にした側臥位ができます 排尿は尿瓶で行います(男性)
説明・指導	医師より(外来または入院時) ・治療計画について ・検査について 看護師より ・入院生活について(パスシートを使用) ・検査について 薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について	看護師より ・深部静脈血栓症予防について	看護師より ・検査後の安静について

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日
経過	検査後 1 日目	検査後 2 日目	検査後 3 日目 (退院日)
目標	○検査後の安静が守れる ○合併症(穿刺部出血・血腫・血尿・穿刺部痛)出現時、早期に対処される ○安静の制限に伴う苦痛やストレスが緩和する ○退院後の日常生活が理解できる		
検査	 採血  蓄尿 畜尿検査 (10 時 → 翌日 10 時)	 1 日尿量測定は退院日まで継続してください 朝 10 時に尿量・尿性状を確認します	
食事	腎臓病食です		退院日は朝食のみです
			
処置・観察	以下の挿入物、装着物があります ・点滴の管 → 点滴終了後抜去します ・尿道カテーテル → 朝に抜去(女性のみ) します ・フットポンプ → 取り外します(必要時)		退院時にリストバンドを外します
	 穿刺部を観察します  尿量、尿の性状を確認します		
 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります			
内服・点滴	 以下の点滴を行います ・抗菌薬		
行動	 採血の結果で、病棟内歩行を開始します  午前中 全身清拭し検査着からパジャマに着替えます	 制限はありません  シャワー浴できます	 朝食後退院です
説明・指導	 看護師より ・安静度について ・蓄尿検査について ・尿量測定方法について		 医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について  看護師より ・退院後の療養生活について(退院療養計画をお渡しします)